

スマートライドディスプレイ 5インチ

安全にお使いいただくために



カスタムジャパン



本機を安全に使用していただくために、この取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。読み終わった取扱説明書は必ず保存していただき、必要に応じてご参照ください。

警告

- 本機を車両に取り付ける際は、必ずエンジンを切り、電源が入っていない状態で行ってください。また、不用意にエンジンがかからないように、エンジンキーを抜いておいてください。
- 指定以外の電圧で使用しないでください。液漏れ、発熱、破裂、発火などの原因となります。
- 分解、改造などを行わないでください。火災や、感電、けが、または故障の原因となります。修理をする場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

注意

- 本機を車両に取り付ける前に、必ず状態確認を行ってください。取り付け後は無条件での返品・交換はできません。
- 高圧洗浄機を使用する際は、本機に水などがつかないようにご注意ください。
- アルコール、除去液、クリーニング剤などの腐食性溶剤で本体およびレンズを拭かないでください。本機の外観と防水性が損なわれることがあります。
- 電源ケーブルなどの配線は折り曲げないでください。断線により故障や発火の原因となります。
- 走行中に落下することのないように、確実に取り付けてください。
- 本機を長時間使用しない場合は、電源ケーブルを外してください。バッテリーが上がる原因となります。

取扱説明書

もくじ

■安全にお使いいただくために.....	1
メモリーカードについて.....	1
動作の確認.....	1
■準備.....	2
付属品の確認.....	2
接続のしかた.....	2
■各部の名称.....	3
■表示について.....	3
ホーム画面.....	3
走行中画面.....	4
ドライブレコーダー画面.....	4
リプレイ画面.....	4
システム設定画面.....	5
■アプリと通信について.....	5
アプリをダウンロードする.....	5
本機とスマートフォンをWi-Fi接続する.....	5
アプリを使用する.....	6
CarPlay / Android Autoを使用する.....	6
■故障かな?と思ったら.....	7
■主な仕様.....	7
■保証規定.....	7

●メモリーカードについて

- 正規品のmicroSDメモリーカード(最大128GB)を使用してください。初めて使用する際は、必ず本機内でフォーマットを行ってください。
- メモリーカードを長時間使用すると、一時ファイルが多数生成されて音声、ビデオファイルを損傷する可能性があります。メモリーカードは定期的に交換してください。
- メモリーカードを挿入した後は、ゴムキャップをしっかりと押し付け、メモリーカードカバーを閉めてメモリーカードスロットに水が入らないようにご注意ください。

●動作の確認

取り付け後に動作不良が発見されることを避けるため、開封後はまず付属のUSBケーブルを使って本機をモバイルバッテリーなどに接続し、動作確認を行ってください。

確認項目

- 正常に電源が入り、起動できるか
- Bluetoothが正常に接続できるか
- CarPlayまたはAndroid Autoが正常に使用できるか

準備

●付属品の確認

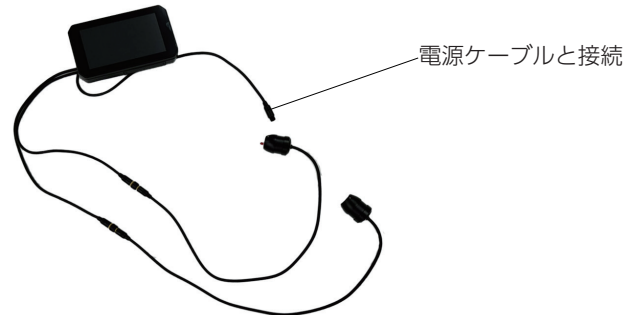
開封後、以下の付属品がそろっていることをご確認ください。不足がある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

	本体	遮光フード・遮光フード固定ネジ
	電源ケーブル (USB 用)・電源ケーブル (12V 接続用)	カメラ延長ケーブル
	カメラ・カメラブラケット・ブラケット台座・台座固定用両面テープ・ブラケット台座固定ネジ・ブラケット台座ナット	タイヤ空気圧センサー (前後)・タイヤ空気圧センサー用ワッシャー (脱落防止ナット) を一つずつ取り付けます。
	ブラケット A・ブラケット A 固定ネジ・ブラケット A 固定ブッシュ・ブラケット A センターネジ	ブラケット B・ブラケット B 固定ネジ・ブラケット B ナット・ブラケット C・ブラケット C 調整スペーサー・ブラケット C 固定ネジ
	結束バンド・六角レンチ・プラスドライバー	両面テープ→3M ズレ防止テープ

●接続のしかた

■ 本体・カメラとの接続

本体・カメラの接続については以下の図をご確認ください。



■ タイヤ空気圧センサーの取り付けと設定

本体・カメラの接続が終わったら、タイヤ空気圧センサーの取り付けと設定を行います。

タイヤ空気圧センサーは、車種に応じてタイヤ空気圧の警告値を設定し、設定値の範囲外になったときに警告を発します。

● 取り付けと設定

- ① 前後のタイヤのバルブキャップを外し、タイヤ空気圧センサー用ワッシャー (脱落防止ナット) を一つずつ取り付けます。
- ② ホーム画面で設定ボタンをタップし、システム設定画面を表示します。
- ③ システム設定画面でタイヤ空気圧ボタンをタップし、タイヤ空気圧設定画面を表示します。
- ④ ペアリングについて
工場出荷時にペアリングは完了しています。数値が正常に表示されない場合のみ、ペアリングを行ってください。
※ペアリングが必要な場合は開始ボタンをタップします。フロント側 (FRO) の数値が点滅します。ペアリングを完了すると、フロント側の点滅が停止し、リア側 (BAC) の数値が点滅します。ペアリングが完了すると点滅が停止します。
- ⑤ 前後のタイヤ空気圧センサーを時計回りに回して締め付け、次にタイヤ空気圧センサー用ワッシャー (脱落防止ナット) を反時計回りに回し、タイヤ空気圧センサーに押し当てて固定します。
・タイヤに空気を補充する際は、まずタイヤ空気圧センサー用ワッシャー (脱落防止ナット) を時計回りに回して緩め、タイヤ空気圧センサーを反時計回りに回して外してください。
・タイヤ空気圧センサーをいったん取り外した後などに数値が表示されなくなった場合は、再度ペアリングを行ってください。
- ⑥ 必要に応じてタイヤ空気圧単位 (Bar / Psi)、タイヤ温度単位 (°C / °F) を選択します。
- ⑦ \wedge / \vee ボタンをタップし、空気圧警告値 (下限)、空気圧警告値 (上限) をそれぞれ設定します。
- ⑧ ホームボタン (サイドボタン) を押してホーム画面に戻ります。

各部の名称



- ①ディスプレイ
各種情報を表示します。
- ②冷却モジュール
本機内部の熱を放出します。放熱ができないと故障の原因となります。冷却モジュールは他の部品などで塞がないようにご注意ください。
- ③遮光フード
日光等を遮り、ディスプレイの視認性を高めます。
- ④メモリーカードスロット
microSD メモリーカードを挿入します。挿入する際は、ドライバーで 2 本のねじを緩めてください。
- ⑤ USB Type-C ポート
USB Type-C ケーブルを接続します。接続する際は、ドライバーで 2 本のねじを緩めてください。
- ⑥電源ケーブル
バッテリーに接続します。
- ⑦カメラケーブル
カメラを接続します。
- ⑧スタート/ストップボタン
映像の記録を開始または一時停止します。
- ⑨視点切り替えボタン
カメラからの映像をフロントまたはリアに切り替えます。
- ⑩ホームボタン
ホーム画面に戻ります。
- ⑪電源ボタン
押しと電源が入ります。5 秒以上押しと電源が切れます。

表示について

●ホーム画面



- ①解像度表示
録画をする際の解像度を表示します。
- ② GPS アイコン
GPS 受信時に点灯します。
- ③ Bluetooth アイコン
Bluetooth 接続時に点灯します。
- ④ Wi-Fi アイコン
Wi-Fi 接続時に点灯します。
- ⑤ G センサーアイコン
衝撃を検知しているときに点灯します。
- ⑥メモリーカードアイコン
microSD メモリーカードが挿入されているときに点灯します。
- ⑦ディスプレイ輝度表示
- ⑧音量表示

■ ボタンについて

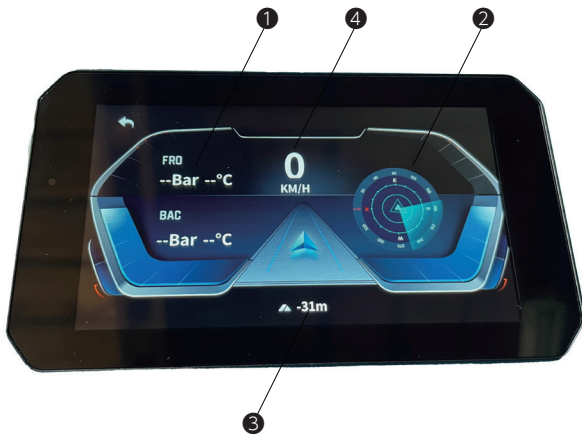
タップすると、それぞれ以下の画面に切り替わります。

	ドライブレコーダー	ドライブレコーダー画面を表示します。
	CarPlay	Apple CarPlay 接続画面を表示します。 ※事前に iPhone / iPad と Bluetooth 接続をするためのペアリングを行ってください。
	Android Auto	Android Auto 接続画面を表示します。 ※事前に Android OS のスマートフォンと Bluetooth 接続をするためのペアリングを行ってください。
	パネル	走行中画面を表示します。タイヤの空気圧、タイヤ温度、時速、高度、方位情報を確認することができます。
	リプレイ	本機に録画した映像を再生します。
	設定	システム設定画面を表示します。
	Bluetooth	Bluetooth 接続画面を表示します。

表示について (続き)

● 走行中画面

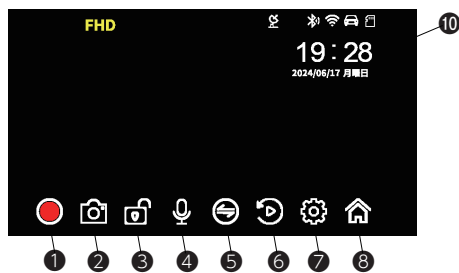
ホーム画面でパネルボタンをタップし、走行中画面を表示します。



- ① 前後のタイヤの空気圧とタイヤの温度
- ② 進行方向
- ③ 標高
- ④ 運転速度

● ドライブレコーダー画面

ホーム画面でドライブレコーダーボタンをタップし、ドライブレコーダー画面を表示します。

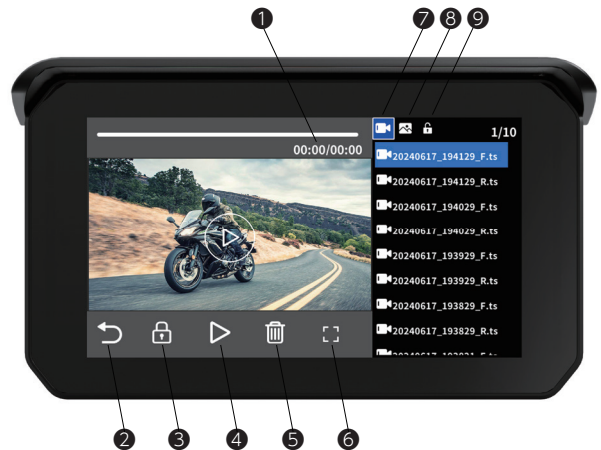


- ① 録画ボタン
タップすると録画を開始します。再度タップすると、録画を一時停止します。
- ② 静止画撮影ボタン
タップすると、前後のカメラで静止画を同時に撮影します。
- ③ ロックボタン
タップすると前後のカメラ画面をロックします。再度タップするとロックを解除します。
- ④ ミュートボタン
タップすると録音を停止します。再度タップすると録音を再開します。
- ⑤ 視点切り替えボタン
タップするたびに、フロントカメラ→リアカメラ→ピクチャーインピクチャーの順に映像を切り替えます。
- ⑥ リプレイボタン
タップするとリプレイ画面に切り替わります。
- ⑦ ドライブレコーダー設定ボタン
タップするとドライブレコーダー設定画面に切り替わります。

- ⑧ ホームボタン
タップするとホーム画面に切り替わります。
- ⑨ 状態表示ランプ
現在の状態をランプの色や点灯状態で表します。
赤点滅：電源オフ
緑点灯：microSD メモリーカードが挿入されていない／録画が一時停止されている。
緑点滅：録画中
- ⑩ 時刻表示
現在時刻を表示します。

● リプレイ画面

ホーム画面またはドライブレコーダー画面でリプレイボタンをタップし、リプレイ画面を表示します。

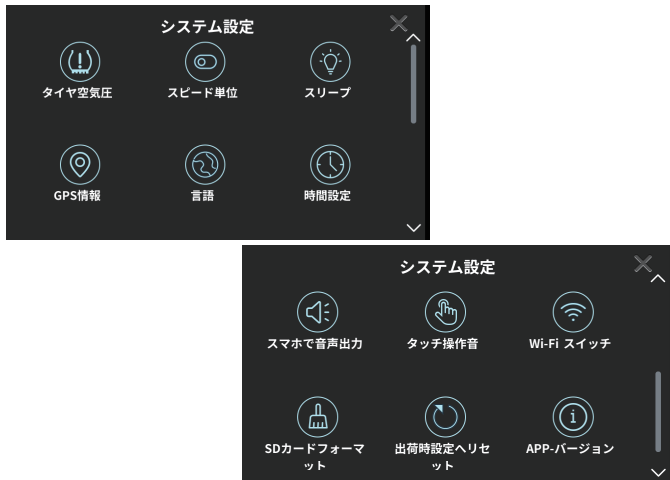


- ① 再生時間表示
再生時間を表示します。バーをスライドして早送り、早戻しもできます。
- ② 戻るボタン
一度タップすると再生中の動画の先頭に戻ります。さらにタップするたびに、リストの一つ前の動画を選択し、再生します。
- ③ ロックボタン
再生中の動画、または表示中の静止画をロックします。ロックを外すまで、削除ができなくなります。
- ④ 再生ボタン
動画を再生します。
- ⑤ 削除ボタン
再生中の動画、または表示中の静止画を削除します。
- ⑥ フルスクリーンボタン
再生中の動画、または表示中の静止画をフルスクリーンで表示します。
- ⑦ 動画リストボタン
撮影した動画をリスト表示します。
- ⑧ 静止画リストボタン
撮影した静止画をリスト表示します。
- ⑨ ロックリストボタン
ロックした動画または静止画をリスト表示します。

表示について (続き)

●システム設定画面

ホーム画面で設定ボタンをタップし、システム設定画面を表示します。



	タイヤ空気圧	タイヤ空気圧センサーの設定を行います。
	スピード単位	スピードの表示単位 (KM/H / MPH) を設定します。
	スリープ	画面をスリープ状態にするまでの時間を設定します。
	GPS 情報	GPS の受信状況を表示します。
	言語	英語と日本語を切り換えます。
	時間設定	表示時刻を設定します。(表示時刻は GPS / Wi-Fi / Bluetooth 接続時に自動で調整されます)
	スマホで音声出力	音声をスマートフォンから出力するか、本体から出力するかを設定します。
	タッチ操作音	操作音のオン/オフを設定します。
	Wi-Fi スイッチ	Wi-Fi のオン/オフを設定します。
	SD カードフォーマット	挿入している microSD メモリーカードのフォーマットを行います。*フォーマットを行うとファイルがすべて削除されるので、フォーマットを行う際はあらかじめデータのバックアップを行ってください。
	出荷時設定へリセット	本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。
	APP-バージョン	本体アプリのダウンロード用二次元コード、バージョン情報、Wi-Fi 接続時の表示名とパスワードを表示します。

アプリと通信について

●アプリをダウンロードする

- ① システム設定画面で APP-バージョンボタンをタップし、アプリダウンロード用 QR コードを表示します。
- ② お持ちのスマートフォンで QR コードを読み取り、アプリをダウンロードしてインストールします。
お持ちのスマートフォンの操作説明に従ってインストールしてください。

●本機とスマートフォンを Wi-Fi 接続する

アプリを使用するには、本機とスマートフォンを Wi-Fi 接続する必要があります。接続のしかたの詳細については、ご使用中のスマートフォンの説明書等をご参照ください。

■ Android OS の場合



- ① [カメラ] をタップします。
- ② [ドライブレコーダーを追加] をタップし、アプリの指示と「APP-バージョン」画面に記載の情報に従い、入力してください。
 - 「このネットワークにはインターネットへのアクセスがありません」といったメッセージが表示された場合は、「この接続のみ」または「常に接続をする」を選択し、画面の指示に従って設定してください。

アプリと通信について (続き)

■ iPhone の場合



- ① [カメラ] をタップします。
- ② [ドライブレコーダーを追加] をタップし、アプリの指示と「APP-バージョン」画面に記載の情報に従い、入力してください。

● アプリを使用する

■ アプリを起動する

- ① ご使用のスマートフォンでアプリのアイコンをタップします。
- ② アプリが起動します。
- ③ [ドライブレコーダーにアクセス] をタップします。
本機と接続し、撮影した動画などにアクセスできます。

カメラ：本機などのドライブレコーダーを接続します。
アルバム：スマートフォンにダウンロードした動画・静止画のファイルを一覧表示します。ファイルを選んでタップすると、動画を再生、または静止画を表示します。
その他：
・アプリの設定
表示言語と時刻表示形式を設定します。

● CarPlay / Android Auto を使用する

■ 準備 (Bluetooth ペアリング)

CarPlay / Android Auto を使用するには、事前に本機とスマートフォンが Bluetooth 接続ができるようにペアリングを行う必要があります。ペアリングは以下の手順で行います。

- ① ホーム画面で Bluetooth ボタンをタップする。
- ② スマートフォンの Bluetooth 接続画面で本機とペアリン

グを行う。

スマートフォンの説明書等に従ってペアリングを行ってください。

- ・ペアリングは一度行くとその情報を維持します。二回目以降の接続時にペアリングを行う必要はありません。

■ CarPlay / Android Auto を使用する

ご使用のスマートフォンの OS が iOS の場合は CarPlay ボタン、Android の場合は Android Auto ボタンをホーム画面でタップします。

- スマートフォンの Bluetooth 接続が ON になっていることをあらかじめご確認ください。

接続に成功すると、本機に CarPlay / Android Auto の画面がご使用の OS に従って表示されます。スマートフォンにインストールされたアプリで使用可能なものが表示されます。

- ・音楽や情報、地図アプリなどは使用できませんが、動画再生アプリは使用できません。

【ご注意】

スマートライドディスプレイは、スマートフォンとの通信に 5.6GHz を使用します。

モニター起動後から約 1 分間、電波の干渉確認を行います。

※その間は CarPlay / Android Auto は接続されません。

スマートライドディスプレイ起動から、電波干渉確認に 1 分 30 秒～ 2 分ほどかかります。確認が終わると CarPlay / Android Auto に自動で接続します。

対応 OS のバージョン

Android : 11 以上

iOS : 10 以上

Huawei と SHARP の携帯電話には対応していません。

● Bluetooth 機器について

モニター本体⇄スマートフォン⇄ Bluetooth 機器に連携しております。

モニターはヘッドセットとは直接接続せずにスマートフォンをハブとして使用するので、音楽再生時の音の劣化や音の遅れの発生を防ぐことができます。

モニター設定の『スマホで音声出力』を『オン』にしてください。

【ご注意】

Bluetooth 機器とモニター本体は直接つなぐ機能はございません。

対応機種につきましては、スマートフォンと Bluetooth 機器が接続可能な機器に限ります。

故障かな?と思ったら

故障かな、と思った場合は、まず以下の点をご確認ください。

問題	理由	対策
電源が入らない。	電源ケーブルが正しく接続されていない。	電源ケーブルの接続をご確認ください。
録画ができない。	メモリーカードが認識されていない。	CLASS 10 以上、32～128GBのmicro SDメモリーカードを正しく挿入してください。
	メモリーカードがフォーマットされていない。	メモリーカードを本機でフォーマットしてください。
	カメラが正しく接続されていない。	カメラの接続を確認してください。
映像が上下反転する。	カメラが正しく接続されていない。	カメラの接続を確認してください。
映像が左右反転する。	ミラーリングがオフになっている。	ミラーリングをオンにしてください。
タイヤの空気圧が表示されない。	タイヤ空気圧センサーの不具合。	タイヤ空気圧センサーの前後を交換してみてください。改善されない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
GPS信号が受信できない。	遮へい物などにより受信不良になっている。	見通しの良い場所に移動してください。 ※GPS信号を取得するまでしばらく待つ必要があります。取得には数十分かかる場合があります。
CarPlay / Android Autoが使用できない。	Bluetooth接続ができていない。	Bluetoothのペアリングを再度行ってください。
本機とスマートフォンのアプリが同期しない。	Wi-Fi接続ができていない。	スマートフォンのWi-Fi機能をONにしてください。

主な仕様

商品名	スマートライドディスプレイ 5インチ	
型式	C5SE	
ディスプレイ	サイズ	5インチ
	液晶仕様	IPSタッチパネル / 輝度600Nit
	解像度	854 × 480P HD
前後カメラ	解像度	AHD1920 × 1080P
	視野角	145°
無線接続	CarPlay / Android Auto	
対応機能	GPS機能(アンテナ本体搭載)	
	前後カメラともに1080PフルHD解像度	
	タイヤ空気圧センサー(専用)	
本体ポート	USB TypeC	
防水・防塵規格	IP66	
Wi-Fi規格	IEEE 802.11a/n Wi-Fi compliant 5GHz (DFS機能搭載) ※Apple CarPlay、Android Autoとの通信はW56(DFS機能)を使用	
Bluetooth規格	Bluetooth5.0搭載	
給電方式	電源ケーブル使用(ACC電源)	12V / 24V対応
	USB使用(付属ケーブル使用)	5V
動作・保管温度	-10～60℃	
対応言語	日本語/英語	
マルチメディア	Micro SDカードスロット(最大128G)	

保証規定

- ＜保証期間＞
本製品の保証期間は新品購入日から1年間です。
本書の記載内容にしたがった通常のご使用において自然故障した場合は、本保証規定にのっとり保証修理または交換することを保証いたします。
交換となった場合の保証期間は、故障前の製品保証期間に準じます。
※交換する場合、元の製品/部品は返却いたしません。また、SDカードに記録されているデータは弊社で消去させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- ＜保証対象＞
保証対象は本製品の主要部分(本体、カメラ、電源ケーブル、カメラケーブル)のみとさせていただきます。消耗品(内蔵バッテリー、SDカード、ヒューズ、結束バンド)やSDカードに記録されているデータなどの付加品は保証の対象とはなりません。
- ＜適用の除外＞
次の場合は、保証期間内であっても、保証の対象とはなりません。
次の場合は、保証期間内であっても、保証の対象とはなりません。
(1) 故障した本製品の各部品をご提出いただけない場合。
(2) ●オンラインでのご購入は商品の注文番号や納品書(再販商品は対象外です)。
●店舗でのご購入はレシートや領収書などの明細書。
上記、購入証明となるものをご提示いただけない場合。
(3) 道路交通法で定められる走行でご使用いただけない場合。
(4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃による故障/損傷。
(5) 取り付けの不備や電源の逆接続、使用上の誤り(本書の記載内容に反する取り扱い扱い、誤操作など)による故障/損傷。
(6) 保管上の不備や手入れの不備による故障/損傷。
(7) 分解、改造、不当な修理、機器に変更を加えたことによる故障/損傷。
(8) 本製品の各部品への内部浸水/結露による故障。
(9) 通常使用の範囲を超える温度、湿度、振動、衝撃、異常電圧による故障/損傷。
(10) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異や公害など外的要因による故障/損傷。
(11) 他の機器に起因する本製品の故障/損傷。
(12) 消耗品(内蔵バッテリー、SDカード、ヒューズ、結束バンド)やSDカードに記録されているデータなどの付加品。
(13) 本製品のソフトウェア(アプリやPCソフト、ファームウェア)のインストール、アップデート作業により発生した故障や障害。
(14) 個人売買や中古譲渡など、保証修理や交換が認められない事由が判明した場合。
(15) 日本国外での使用。
- ＜免責＞
(1) 本製品の故障による代替機器の貸出しは一切行っておりません。
(2) 本製品の使用/故障によって弊社が負う責任は、いかなる場合でも本製品の購入代金を限度とします。製品の修理/交換にかかる付帯費用(送料、工賃、人件費など)や、使用/故障によって生じた直接的/間接的/精神的な損害、逸失、利益の補償などにつきましては、弊社は一切の費用負担を行いません。
(3) 本製品で録画した映像は、事故発生時の参考資料として提出することはできませんが、決定的な証拠としての効力を保証するものではありません。
(4) SDカードに記録されているデータについての補償や失われたデータについての補償、データ消失/破損に付随して発生した損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ＜その他＞
(1) 本保証は日本国内においてのみ有効です。
(2) 本保証規定は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
(3) 保証期間を過ぎた場合や本保証規定の＜適用の除外＞に該当する場合の修理または交換は、有償となります。あらかじめご了承ください。
(4) 本製品の各部品は、予告なく外観/仕様を変更する場合があります。修理または交換の際、元の製品/部品と違いが生じる場合がありますが、品質/機能に影響がないものについてはご了承ください。
(5) 本製品は使用電子部品の製造中止などにより、予告なく修理受付終了となる場合があります。あらかじめご了承ください。
(6) 購入証明となるレシート、納品書などを、本体と一緒に保管をお願いします。